

2018 7月号 No.412

JA  
だより

みづま

三潴町農業協同組合

小学校水稻体験学習～箱苗作り～



# 熱中症にはご注意!!



これから暑い日が続きます。農作業中の熱中症による死亡事故は平成19年から28年の過去10年間全国で193件発生しており、その内70~80歳代が全体の79%を占めています。特に熱中症になりやすいのは、7月から8月との総計がでています。「十分に体力がある世代(50歳代)だから大丈夫」や、「日頃から農業に従事しているから心配ない」という方でも熱中症で亡くなられてしまう場合があります。外での作業はもちろん、ハウス内等の室内での作業にも十分注意して作業を行って下さい。

## 【夏の農作業で心がけること】

### <日中の気温の高い時間帯を外す>

特に70歳以上の方は、喉の渇きや気温の上昇を感じづらくなるので、高温時の作業は極力避けましょう。

### <作業前・作業中の水分補給と休憩はこまめに>

喉が乾いていなくても20分おきに休憩し、毎回コップ1~2杯以上を目安に水分補給をしましょう。

足がつったり、筋肉が痙攣する状態がみられたら、0.1%~0.2%(1ℓの水に食塩1~2g)程度の食塩水やスポーツ飲料等を摂取しましょう。

休憩時は、日陰等の涼しい場所で休憩し、作業着を脱ぎ、手足を露出して体温を下げて下さい。

### <熱中症予防グッズを活用>

屋外では帽子、吸汗速乾性素材の衣服、屋内では送風機やスポットクーラー等を活用しましょう。

### <単独作業を避けましょう>

作業は2人以上で行うか、時間を決めて水分・塩分補給の声掛けを行う等、定期的に異常がないか確認し合うようにしましょう。



## 【熱中症の処置方法】

### <体調不良の症状がみられたら作業を中断>

代表的な症状は以下のとおりですが、熱中症には特徴的な症状がなく、「暑い環境での体調不良」は全て熱中症の可能性があります。

手足がしびれる、冷たい

汗をかかない、体が熱い

めまい、吐き気がする

意識の障害がある

頭痛がする

体がだるい

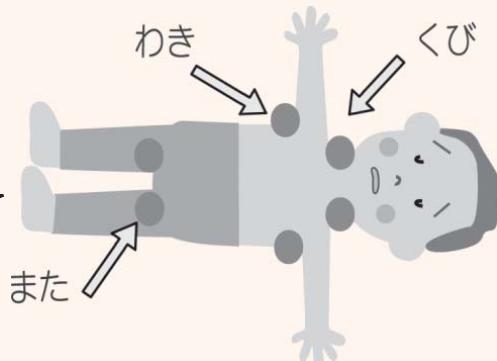
まっすぐに歩けない

## <応急処置>

ただちに涼しい環境へ避難して下さい。  
服を緩めて風通しを良くし、水をかけたり、  
扇いだりして体を冷やしましょう。  
水分・塩分を補給しましょう。



脇の下、両側の首筋、足の付け根を冷やすと効果的です。



## <病院での手当て>

意識がない場合や、自力で水が飲めない場合、また応急処置を行っても症状が良くならない場合は、すぐに病院で手当てを受けるようにして下さい。

～参考：農林水産省 農作業安全対策 热中症対策より(抜粋)～

犬塚購買店では、夏の熱中症対策として、全農クミックス(株)の「涼かちゃん」シリーズの新商品を販売しております。



迷彩テンガロン  
(色:ネイビー)  
(サイズ:L・M)

価格**3,780円**<sup>税込</sup>



たためるハット  
ワイドメッシュ  
(色:ブラック・ベージュ)  
(サイズ:フリー)

価格**3,672円**<sup>税込</sup>



ヤケーヌ爽クール  
(色:ベージュ・  
ライトグレー・ネイビー)  
(サイズ:フリー)

価格**1,944円**<sup>税込</sup>

光を跳ね返し、風通しがよく、とっても軽いので、今から紫外線が強くなる時期にオススメです。

[お問い合わせ先] 営農経済部 資材課 TEL:0942-64-4373

## 麦類収穫終了

カントリーエレベーターは5月17日から6月9日にかけて麦類「イチバンボシ」「はるしづく」「チクゴイズミ」の荷受を行いました。

今年は「イチバンボシ」約260トン「はるしづく」約610トン「チクゴイズミ」約1,500トンの乾燥・調整作業を行ない、昨年より約335トン増加しました。今年の麦の質について担当職員は「昨年に比べて、病気による被害も少なく、収量・形質も良質な麦が出来ている」と話していました。



## KBCテレビでたまねぎをPR

JA管内のたまねぎ生産者である田川勉さんが5月11日、KBCテレビ「シリタ力」の取材を受け、5月22日に放映されました。

収穫ピークを迎えていたたまねぎ早生種を取材するため、県内有数のたまねぎ生産地である三潴町が取り上げられ、平成29年度共進会の増収共進会の部で表彰された田川さんが取材に応じました。

KBCテレビのディレクターからは「たまねぎ早生種の特徴は」「オススメの食べ方は」という質問に田川さんは「早生種は中生種に比べて甘いのでサラダや、スライスしたたまねぎにヨーグルトとジャムをかけるとより美味しい」と早生種の特徴を話されていました。



## 町内の小学校が箱苗作りにチャレンジ

青壯年部部員は、三潴町管内にある三潴(5月18日)・西牟田(5月22日)・犬塚(5月23日)小学校5年生の児童たちに水稻「ヒヨクモチ」の箱苗作りを指導しました。

児童たちは、班ごとに分かれ、初めて触れる土(培土)と種粒に「土が粒々になっている。種粒って不思議な形をしているね」等と興味を示していました。部員は「均等に播くように意識して」と指導し、児童たちは底土・種粒・覆土と丁寧に播いていきました。

この授業は児童たちに箱苗作り・田植え・稻刈りの体験を通して、農業の大切さや育てるとの難しさを知ってもらうため毎年行っています。



## 生産者に良品質な苗を

當農経済部農産課は5月31日から6月2日にかけて、本所駐車場広場で水稻の箱苗作りを行ないました。

今年は水稻「ヒノヒカリ」約6,500箱、「夢一献」約2,000箱、「ヒヨクモチ」約2,700箱を広場に敷き詰め、直射日光による高温被害を防ぐため黒の寒冷紗を被覆し、約3週間の育苗管理を行ないました。

この作業は生産者の労力軽減を目的にJAが毎年行っており、今年は昨年より約700箱多く作りました。



## 詐欺防止でJAみづまが表彰

JJAは5月30日、「ニセ電話きづかせ隊推進委員会事務局」が主催した委員会でニセ電話詐欺を未然に防止したことにより表彰を受けました。

表彰式では、JAを代表して森永係長が表彰状を受取りました。森永係長は「渉外活動を通じて利用者の方々の声に耳を傾けていく」と話していました。

この委員会は福岡県や福岡県警察等で組織されており、毎年詐欺防止に優れた取組みをする団体や個人に表彰が贈られています。



## いつものうどんをサッパリと 冷やしサラダうどん

### 材料

- ・もちもちうどん
- ・三潴町内産 しそ・ショウガ・紫タマネギ  
(色どりに) プチトマト
- ・Aコープ製品 白ごま・めんつゆ・練りからし  
またはJAみづまの味噌ドレッシング

### 作り方

- ①ショウガ・紫タマネギを4~5cm長さの千切りにする。しそも千切りにし、全部の野菜を合わせて氷水にさらし、水の中でよく混ぜておく。
- ②たっぷりの湯を煮立ててうどんを茹で、茹で上がったら湯を切り、手早く冷水で洗って冷ます。
- ③②のうどんを①の氷水の中に加え、野菜とうどんを均一に混ぜてしっかりと水気を切る。
- ④器に盛り、白ごまをふりかけ、輪切りにしたプチトマトを乗せる。好みで練りからしを添え、良く冷やしためんつゆ、または味噌ドレッシングをかけていただく。



## 農業用廃プラスチック類回収のお知らせ

久留米市三潴町農業用廃プラスチック等適正処理推進協議会は平成30年4月から処理料金の改定や、回収方法の変更に伴い、農業用廃プラスチックの回収を7月と10月の2回行います。7月と10月では回収内容が違いますのでお間違えのないようお願いいたします。

回収日：平成30年7月6日（金）

回収時間：午前9時～午後3時（時間厳守でお願いいたします）

※正午～午後1時は除く

回収場所：カントリーエレベーター駐車場広場

回収種類：ブルーシート・パオパオ・寒冷紗・遮光ネット・牧草シート・空フレコン・ネット・網・サイロラップ・農業用マルチ・苗箱・コンテナ・アゼシート・農薬ボトル（空）・ポット・ポットトレー・パッカー・バンド・パイプ・アゼ波板・タンク・かん水チューブ・塩ビパイプ（1mに切断）

回収金額：農業用マルチ 35円（税別）/1kg

その他農業用廃プラスチック類 50円（税別）/1kg

※シルバーマルチはその他農業用廃プラスチック類となります。

### お願い

1. 産業廃棄物処理業者との処理契約締結の権限を協議会に委任する必要があるため、印鑑を必ずご持参して下さい。

2. JAに預金口座をお持ちの方は口座振替も可能です。

（口座振替をご希望の方は印鑑及び通帳もご持参下さい）

3. 回収物は結束してお持ちください。

4. 運搬時には、「書面携帯」及び「車両の表示」が必要です。

「書面携帯」：裏面の車両備付用に必要事項を記入し、車に備え付けて下さい。

「車両の表示」：車両両側面表示用に必要事項を記入し、車の両側面にテープ等で貼り付けて下さい。

### 〈持ち込み禁止〉

・農業用廃ビニール（『農ビ』と記載）・農業用廃ポリ（『農PO』・『ノーポリ』と記載）・肥料袋・金属・木材・ガラス・一般家庭用ごみ・ゴム（ファンベルト・タイヤ類）

### 【お問い合わせ先】

久留米市三潴町農業用廃プラスチック等適正処理推進協議会

TEL:0942-64-2315

## TAC事業を始めました

當農経済部農産課と特産課は、TAC事業を始めました。

TAC事業とは、担い手生産者のご自宅を訪問して、皆様の声や要望を集める事で、多様な担い手経営体との連携強化と地域農業の発展を目指す事業です。

TAC担当者（JA職員）が認定農業者・集落営農組織等、担い手宅に訪問いたしますので、JAに対するご意見・ご要望等がありましたらお気軽にご相談下さい。

【お問い合わせ先】當農経済部農産課・特産課 TEL:0942-64-2213

## お中元に「はとむぎギフトセット」はいかが?

犬塚購買店ではお中元に「はとむぎギフトセット」をご準備しています。

「はとむぎギフトセット」には「はとむぎ入り味噌ドレッシング」2本、「はとむぎ茶」(ティーバッグタイプ)1袋、「はとむぎパイまん」1箱の3種類をセットで2,500円(税込)で販売しています。電話注文も受け付けておりますので、ぜひお問い合わせ下さい。

### 【お問い合わせ先】

営農経済部資材課 TEL:0942-64-4373



## 農繁期休日営業について

資材集約センターは7月8日・15日の日曜日、農繁期に伴い営業いたします。  
ぜひご利用下さい。

〔営業日時〕7月8日(日) 午前8時30分～午後3時  
7月15日(日) 午前8時30分～正午

※配達は休業とさせていただきます。

### 【お問い合わせ先】

営農経済部資材課 TEL:0942-64-4373

## ～誕生日を迎えるお子様の写真募集中～

まもなく誕生日を迎える小学校入学前のお子様の写真を募集します。  
下記の必要事項をご記入の上、メール又は電話でのご連絡お待ちしております。

### 【必 要 事 項】

- ・写真  ・集落  ・名前(ふりがな)  ・性別
- ・年齢(生年月日)  ・お子様に一言(10~30文字)  ・ご家族の名前

【お問い合わせ先】 経営対策室(担当 安部) TEL:0942-64-2211

【ア ド レ ス】 kouhou@ja-mizuma.or.jp

ご応募お待ちしております。

### 〔えせ同和行為の現状と対応〕

## 許してはならない行為

### ★安い妥協ではおさまらない

えせ同和行為を行おうとする者は、かかわりたくないという意識につけ込んでいます。  
不当な要求だな、と感じたら、決して安易に妥協してはいけません。

人権教育啓発推進センター冊子より

# 農産物直売所オススメ商品

生産者:西田利勝さん

西田さんは直売所でトウモロコシとオクラを出荷しています。

西田さんは「トウモロコシとオクラは虫が付きやすいので適期防除を行っている。また、トウモロコシの種は糖度が高い“恵味86”という品種を使っている。」とこだわりを話されました。また、トウモロコシは葉を取った時に虫がついていることがあるので、ラップで包んだ商品も販売しています。

奥さんのミツ子さんの名前で出荷されていますので、ぜひお買い求め下さい。

トウモロコシ (葉っぱ無し)	オクラ
1本	2本入り
<b>100円</b>	<b>150円</b>

1袋(10本入り)
<b>100円</b>



【お問い合わせ先】営農経済部資材課 TEL:0942-64-4373

## 犬塚購買店イベント情報

犬塚購買店では7月7・8日、みづまの里農産物直売所朝市常設4周年記念イベントを開催します。

新鮮な野菜はもちろん、夏の農作業に最適な帽子等の他、除草剤や殺虫剤・殺菌剤等を特別価格で販売します。また、8日は日曜朝市を同時開催しますので、鶏のから揚げをお買い求めの方は8日にお越し下さい。

【日 時】平成30年7月7日(土)・8日(日) 午前8時30分～午後3時

【開 催 場 所】犬塚購買店及び資材集約センター

【お問い合わせ先】営農経済部資材課 TEL:0942-64-4373

## 年金相談会開催

事前予約受付中

【日 時】平成30年7月14日(土)午前9時～午後4時

【場 所】本所1階金融共済窓口

※事前予約の方を優先させていただきますので、

事前予約をお薦めいたします。

【お問い合わせ先】金融共済部(担当 原) TEL:0942-64-2212



## 編 集 後 記

暑い季節がやってきました。犬塚購買店では記事3ページに掲載しているとおり、赤外線防止の帽子等を販売しています。作業の暑さを少しでも和らげるためにもいかがでしょうか。また、お中元の注文も受けておりますので、ご注文の際には折込チラシの申込用紙記入又は犬塚購買店までお問い合わせください。(安部)



三潴町農業協同組合

〒830-0102 福岡県久留米市三潴町田川211

お問い合わせ

(0942)  
**64-2211**